

第2回育休後アドバイザー全国大会開催報告書

育休後アドバイザーによる実践結果の相互共有と、育休後コンサルタント(R)山口理栄氏の最新ノウハウを伝授するため全国大会を開催しました。

記

1. 開催日時

2019年7月13日(土) 14:00~16:30 (交流会は17:00~19:00 別会場)

2. 開催場所

ドーンセンター大会議室2 (大阪市内)

3. 参加者、参加費用

15名、2,000円(交流会は5,000円)

4. 実施概要

○14:00~14:05 開会の挨拶と本日のプログラムについて NPO 法人女性と仕事研究所

○14:05~14:25 ミニ講演「仕事と育児の両立とアンコンシャス・バイアス」

育休後コンサルタント(R)山口理栄さん

①アンコンシャス・バイアスとは②種類③具体例④克服方法を説明した。「仕事と育児の両立」を対象にしたアンコンシャス・バイアスの背景も解説。アンコンシャス・バイアスは誰もが持っているものであり、自分にもあることを自覚し、客観的な根拠に基づき判断し、思い込みや好みを取り除くことを提案した。



○14:25~15:55 育休後アドバイザー活動報告(4名)

①育休後アドバイザー 大友 優華さん

まる育プロジェクト~すべての子育てにマルをつけよう~の活動内容等を報告した。育休当事者向けワークショップは、公共施設・商業施設とタイアップして開催し、延べ700人の親子が参加している。

②育休後シニアアドバイザー 千々松 葉子さん

育休後シニアアドバイザーとして活動する理由は、「会社が制度を整えても、女性は家庭を理由に仕事を辞めていく」地方の課題を解決するため。「育休カフェ」、「両立のための両親学級」、「育休後アドバイザー養成講座開催」の活動内容等を報告した。

③育休後アドバイザー 舟山 舞さん

勤務先で「ライフキャリアを考える場を開催」等の活動内容を報告した。勤務時間内に開催し、「普段顔を合わせるメンバーと改めて子育て、仕事について話し合う機会がなく、新たな気持ちでみんなと仕事できることが嬉しい」という反響を紹介した。

④育休後シニアアドバイザー 石倉 和美さん

「育休ひろば」、「企業向け研修」等の活動内容を報告した。今後の課題として、「育休ひろば」は集客、「企業向け研修」は、企業のニーズをとらえた提案を取り上げた。今後の展望は、大手企業の地方工場研修の横展開を模索中。

○15：55～16：25 参加者全員告知・感想タイム

「シニア層のアンコンシャス・バイアスを自覚する場を提供していきたい」という新たな視点の意見もあった。

○16：25～16：30 閉会の挨拶 育休後シニアアドバイザー 千々松葉子さん

「質の高いアドバイスと次世代育成を続けましょう」という宣言で終了した。



以上